



ほうとくっこだより

ー第2学期を終えてー

令和7年12月24日
小田原市立報徳幼稚園
園長 岩田 京子

冬の気配が日に日に深まり、園庭の木々もすっかり冬支度を整えています。長かった第2学期もいよいよ終わりを迎えました。日々頃より園の教育活動へのご理解とご協力を賜わりましたこと、心より感謝申し上げます。

振り返れば、第2学期は子どもたちにとって1年の中でも特に心が動く経験の多い時期でした。運動会の練習では友達と力を合わせる楽しさや、諦めずに頑張る気持ちを育む姿が見られました。また、地域の方と一緒に行った土俵づくり、散歩に出掛け、秋の自然に触れる体験、製作や表現活動など、一つ一つの経験が子どもたちの“主体性の芽”を確かに育んでくれました。「やってみたい」「もっと知りたい」「自分で考えたい」という気持ちが膨らみ、友達と意見を交わしながら活動を進める場面も増えてきました。子どもたち一人一人の小さな挑戦や発見が、園の毎日を豊かに彩ってくれています。

第3学期も、子どもたちが安心して自分を表現できる環境づくりを進めていきたいと思います。



★重点目標と具体的な取り組み

「豊かな心」と「健やかな体」を育む

- ・友達や教師と十分に関わり、生活や遊びを楽しむための環境づくり
- ・幼稚園生活を楽しむための計画の見直し
- ・一人一人の発達や特性に応じたきめ細かい援助
- ・社会力の育成を通して、認め合い、高め合い、育ち合う関係づくり
- ・少人数での保育を考え、異年齢の関わりを大切にした教育保育の工夫
- ・飼育活動による感性・愛情・生命の学び
- ・戸外で体を動かして遊ぶことを楽しめる環境づくり（芝生の園庭で伸び伸びと遊ぶ 等）
- ・報徳の豊かな自然と地域力を活かした土俵づくりやすもう大会
- ・栽培活動による食育の推進
- ・芝生の育成と花や緑の多い環境づくり
- ・『おだわらっ子の約束』や『尊徳思想』を取り入れた生活習慣・道徳性の確立

また、教育目標を達成するために、園内研究を進めています。

研究主題 『幼児の主体性を育むための教師の資質向上』

サブテーマ 『地域性を活かした保育（園外散歩を通して）

散歩に出掛けるといろいろな発見があるようです。地域とつながりながら散歩を重ねることは、単なる移動の時間ではなく、子どもが自分で考え、感じ、行動する“生きた学び”そのものです。これからも地域の豊かな環境を大切にしながら、子どもたちの主体的な姿を引き出す保育を続けていきたいと思います。



これ、なんだろう？



水の中に何かいる？

いろいろな野菜が収穫できました

今年度取り組んできた栽培活動で、水やり、草取りを続ける中で、「大きくなってきたね。」「まだかなあ。」と、子どもたちは野菜の生長を楽しみにしていました。野菜を収穫すると、子どもたちからは、「食べたい！」という声が聞かれ、その期待に応え、『カレー』『ふかし芋』『ポップコーン』『ちゃんこ』と、園で食することができました。食べることは健康に繋がる大切な事です。ご家庭でも、野菜や食についての話を広げていただければと思います。



「どの花にしようかな？」
コーナンに水仙の球根を
買いに行きました。



落花生がたくさん収穫でき
ました。



「皆でツルを引っ張るよ！」
「うんとこしょ、どっこいし
よ。」



大きな大根と人参が収穫でき
ました。子どもたちから、
「ちゃんこに入れてください！」とお願いされました。

運動会「ばら☆ほし にじ色カーニバル」

10月15日（水）、当時は朝までの雨、開催は？でもきっと雨はやむ！と信じ、開催を決定。子どもたちが登園するころには晴れ間も見えてきました。運動会の種目は日々の遊びを取り入れながら考えました。また、“家の人と一緒に楽しみたい！”という子どもたちの気持ちも強かったので、親子と一緒に楽しんでいただく種目を増やしました。緊張しながらも一生懸命走ったり、友達と力を合わせて表現したりする姿は一人一人の成長がしっかりと表れていました。また、喜びや悔しさを共有しながら心を通わせ、友達を応援する気持ちが育ってきていることに、改めて子どもたちのたくましさを感じました。



【Pon Pon CARNAVAL】
踊りながら皆で入場！



準備や片付けも頑張りました。



パパ、ママと一緒に楽しくダンス。



【パフェづくり大作戦】
ばら組さんたちが力を合わせて大きなパフェをつくりました。



【ハロー！サンキュー！
～集まれポケモンの仲間たち～】
バルーンが天高く上がりました。



【力を合わせてバトンをつなげ！】
最後まで力を抜かず、頑張って走りました。

秋の遠足「神奈川県立生命の星・地球博物館」

10月21日（火）友達や先生たちと一緒に電車に乗って、『神奈川県立生命の星・地球博物館』に行ってきました。博物館内では、恐竜の骨や大きな動物、昆虫など見て回りました。いろいろな物を見たり触ったりして、ワクワク、ドキドキがいっぱいの1日でした。友達と一緒に電車に乗ったのも楽しかったようです。



小田急線から、箱根登山線を乗り継ぎます。



大きな地球儀！日本はどこ？



「アンモナイトの化石がゴツゴツしている！」実際に手で触り、感触を楽しんでいました。

ばら☆ほし にこにこ発表会

今年度の発表会も、子どもたちが普段の遊びの中で楽しんでいる『お店やさんごっこ』を取り入れ、学びや成長を自然な姿のまま感じていただける内容にしました。子どもたちは、友達と役割を相談したり、お店の品物や、ステージ衣装に楽器など、工夫してつくりながら毎日の遊びを通して豊かなやり取りを繰り返していました。その姿を是非、保護者の皆さんにも“お客様”として味わっていただければと思い、参加型の発表会にしました。当日は、子どもたちが魚釣り、魚市場、バーベキュー屋、クレープ・ドーナツ屋、アイドル・バンドステージと活動をする中、保護者の皆さんにはお客様として参加いただき、子どもたちもとても嬉しそうな表情を見せっていました。「いらっしゃいませ！」「どれにしますか？」などのやり取りの中に、子どもたちの主体性や協力する姿が見られました。緊張の中にも、“いつもの遊び”ならではの生き生きとした表情も見られました。家の人にも参加してもらい、遊びが一層盛り上がりを見せていたように思います。生活発表会の活動を通して、また一回り成長した子どもたちです。ご協力ありがとうございました。



【クレープ・
ドーナツ屋】

発表会に向け、友達と話し合いながら製作をしていました。



【バーベキュー屋】



【アイドル・バンドステージ】



皆で踊ったり、演奏したり、素敵な笑顔を見てくれました。

いろいろな場所で、いろいろ人と触れ合って

第2学期も、大勢の人との出会いや触れ合いがありました。子どもたちは園生活の中で、地域の方や小中学校のお兄さん、お姉さんとの関わりを通して、たくさんの学びや刺激を受けています。様々な人との出会いの中で「教えてもらう」「一緒に楽しむ」「ありがとうを伝える」といった経験が、子どもたちの心を大きく育ててくれています。



【英語で遊ぼう】

トナカイに変身したジョバニ先生。子どもたちと一緒にノリノリでダンスをしたり、ゲームをしたりしながら英語を楽しんでいました。



【お楽しみ会】

今年も報徳幼稚園にサンタさんがやってきました。子どもたちからもダンスのプレゼント！サンタさんも踊っていましたよ。



城北中学校区での関わり・小中学生との交流



【報徳小学校・1年生との交流】

1年生は、『秋遊び』ということで、秋の自然物で、ゲームやアクセサリー、置物などいろいろなものを用意してくれました。子どもたちは2チームに別れ、1組、2組との交流を楽しみました。



【報徳小学校・5年生との交流】

1組では、体育館で『ジャンケン列車』のゲームをしました。ジャンケンのときには幼稚園の子どもたちを前に出してくれ、優しく声を掛けてくれていました。教室では手づくりゲームで遊び、グループごと楽しむ姿が見られました。2組では、4グループに分かれ、体育館でいろいろなゲームにチャレンジ！お兄さんお姉さんと楽しむことができました。





【城北中学校・職場体験】

朝は子どもたちと一緒に挨拶当番に加わってもらいました。遊びの中では、お客様になってくれたり、外では、鬼ごっこをして、思いっきり走り回ってくれたり、たくさんの関わりをもってくださいました。

土俵づくり～すもう大会

園庭に土俵のある園は珍しいと思いますが、今年も年長児と、年長少の保護者の皆様、そして、西栢山自治会、スクールボランティアのご協力で、立派な土俵ができあがりました。12月11日（木）には、報徳冬場所が開催されました。すもう大会を前に一生懸命練習をしていた年長児。当日は力の入った取り組みが行われ、見ている方も力が入りました。土俵から足が出そうになつても何度も押し返し、最後まで諦めずに取り組む姿には感動しました。



桜井地区連合会長の宮内さんから俵をつくるために藁をいただきました。



1本1本、丁寧に藁を割きます。西栢山地区の方の手伝いもありました。



藁をそろえて俵をつくります。



俵を一つ一つ埋め込んでいきます。



埋めた俵を踏み固めます。



最後は砂を運んで、俵の中に入れます。



きれいに掃いて、俵のできあがり。



「楽しくすもうが取れますように！」お清めの塩を四方からまきます。



見合って見合って！



のこった！のこった！



藁をいたいた宮内さんが応援に来てくれました。子どもたちからも、「ありがとうございました。」のお礼ができました。



勝っても負けても最後まで一生懸命頑張りました。

【第3学期に向けて】

第2学期は、行事や日常の遊びを通して、子どもたちは友達とのつながりを深め、できることがぐんと広がった学期となりました。笑顔で挑戦する姿や、友達を思いやる気持ちの成長に、私たち職員も大きな喜びを感じています。第3学期は1年の締めくくりの時期です。一人一人が自信をもって進級、進学を迎えるように、心の育ちを大切にしながら、子どもたちと過ごしていきたいと思います。

明日から、冬休みになります。何かと忙しい年末年始ですが、できるだけ生活リズムを崩さないように心掛けさせていただけようお願いします。



新しい年が、希望に溢れたよき年になりますよう、職員一同、心よりお祈りいたします。

どうぞ、健康に気をつけてよい年をお迎えください。そして、1月8日（木）には、元気な笑顔の子どもたちに会えることを楽しみにしています。